

リサイクル機器試験施設 りさいくるききしけんしせつ

Recycle Equipment Test Facility. 高速炉燃料の再処理技術の確立を目指し、高速炉実燃料を用いて湿式法（Purex法）にもとづいた実規模の再処理技術試験施設である。試験施設の構成を図に示す。高速炉の燃料は、軽水炉燃料と比べ、燃焼が高いことから核分裂生成物の割合が高いこと、プルトニウム濃度が高いことから臨界管理がきびしいこと、また被覆管等材料が異なること等から、プロセス上の特別な配慮が必要である。経済性や環境問題など社会のニーズの変化に対応するため、今後は乾式再処理を含めた先進再処理技術の開発を目指している。

<登録年月>

2000年11月
